

法面緑化による景観への配慮

概要：広域農道建設により形成される切土法面については、景観に配慮し、ブロック積みやコンクリート吹きつけ工には制限を設け、極力土羽として植生工で施工することとする。

効果 1 :

(直接的な) 建設コストの削減。
景観への配慮。

効果 2 :

(波及・2次的) 山腹に帯状に建設されるブロックによる景観は、地域住民に不快感を与えるが、植生工とすることにより丘陵地帯の良好な景観を維持する。

写真(前後)、図、簡単な説明等

